

## 第 22 回全日本女子ユース (U-15) サッカー選手権大会関西大会実施要項 (2017. 4. 29)

1. 主 旨 (一社) 関西サッカー協会は関西地域における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。
2. 名 称 第 22 回全日本女子ユース (U-15) サッカー選手権大会関西大会
3. 主 催 (一社) 関西サッカー協会
4. 主 管 (一社) 奈良県サッカー協会
5. 協 賛 株式会社 モルテン
6. 期 日 2017 年 5 月 20 日 (土)、5 月 21 日 (日) <予選リーグ>  
5 月 27 日 (土)、5 月 28 日 (日) <順位決定トーナメント>  
6 月 4 日 (日) <最終順位決定トーナメント>
7. 会 場  
2017 年 5 月 20 日 (土) <予選リーグ>奈良県フットボールセンター・御所市民運動公園 (各 3 試合)  
5 月 21 日 (日) <予選リーグ>奈良県フットボールセンター・五條上野グラウンド (各 3 試合)  
5 月 27 日 (土) <順位決定トーナメント>御所市民運動公園グラウンド (4 試合)  
5 月 28 日 (日) <順位決定トーナメント>五條上野グラウンド (2 試合)  
6 月 4 日 (日) <最終順位決定トーナメント>奈良県フットボールセンター (2 試合)

### 8. 参加資格

- (1) (公財) 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2002 年 (平成 14 年) 4 月 2 日から 2007 年 (平成 19 年) 4 月 1 日までに生まれた女子選手であり、2017 年 4 月 30 日 (日) までに本協会に登録 (追加登録も含む) されていること。また、小学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
- (3) クラブ申請制度の適用: 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加 (参加申込) していないこと。
- (4) 外国籍選手: 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (5) 移籍選手: 本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加 (参加申込) していないこと。
- (6) 合同チーム: 主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
  - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記 (1) および (2) を満たしていること。
  - ② 合同するチームの選手は、上記 (2) を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加 (参加申込) していないこと。
  - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
  - ④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
  - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

9. 参加チーム 参加チームは次により選出された 12 チームとする。(翌年度も優勝府県をプラス枠とする)  
『前回各府県予選参加チーム数』÷『前回関西 6 府県予選参加チーム総数』÷『今大会参加チーム数』の計算式から算出した 11 チーム+前年度優勝府県 1 チームプラス (大阪府 1 位)  
滋賀県 1 京都府 2 大阪府 4 兵庫県 2 奈良県 1 和歌山県 1

	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
府県枠	1	2	4	2	1	1
優勝枠			1			

## 10. 競技方法 (別紙参照)

- (1) リーグ戦方式及びトーナメント方式とする。(同点の場合はPK方式にて勝ち負けを決定する。)
  - (2) 試合時間：60分(前・後半30分) 延長戦はなし
  - (3) ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- (翌年度も優勝、準優勝、第3位はシードする)

## 11. 競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。但し以下の項目については大会規定を定める。

- (1) プレーの時間：60分(前・後半30分)
- (2) ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- (3) リーグ戦とトーナメント戦を採用する。
  - 《予選リーグ》12チームを1ブロック・3チームで編成し、4ブロックに分け各組1～3位を決定する。なお、前回関西大会の優勝(大阪府第一代表)、準優勝(兵庫県第二代表)、第3位(兵庫県第二代表)を3つのブロックに振り分ける。(抽選にて)
  - 《順位決定トーナメント・最終順位決定トーナメント》
- 予選リーグ各組1位、2位の8チームによるトーナメントを行い、1位から3位まで決定する。トーナメント戦の順位4チームまでを関西第一から第四代表とする。
- (4) リーグ戦における順位の決定方法は勝3点、PK勝2点PK負1点、負0点の勝点により勝点の多い方を上位とする。但し、勝点の合計が同一の場合は次の項目に従い順位を決定する。
  - ① 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
  - ② 全試合の総得失点差の多い方を上位とする。
  - ③ 全試合の総得点が多い方を上位とする。
  - ④ 抽選(当該チーム代表の立会いによる)により決定する。
- (5) 各試合の登録選手数：18名まで(参加申込選手最大30名のうち)
- (6) 交代できる数：5名(自由な交代は適用しない)
- (7) 交代要員の数：7名
- (8) テクニカルエリア：設置する。
 

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。但し通訳を必要とする場合は2人までとする。
- (9) ベンチに入ることができる人数：13名(交代要員7名、役員は登録者の中で6名)
- (10) 第4の審判員：任命する。
- (11) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (12) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (13) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (14) 飲水タイム：暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。

## 12. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子大会部会長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

### 13. 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員6名・選手30名を最大とする。
- (2) 参加チームは、「エントリー表」に必要事項を記載・入力の上、5月13日(土)の大会打合せ・抽選会に持参すること。(写しは各チームにて)  
さらに、「エントリー表」を5月12日(金)までに関西サッカー協会女子委員会児玉副委員長・U-15担当岡本・穂積宛てにメール送信する事。  
児玉副委員長：parkodama@yahoo.co.jp  
岡本：m.okamoto@cerezo.co.jp 穂積：hozumil@gmail.com
- (3) 最終登録締切日：2017年5月12日(金)
- (4) 上記(3)の申込締切以降の申込書内容の変更は認めない。
- (5) 大会打合せ・抽選会(出場チームは必ず出席の事)  
2017年5月13日(土)16:00～@ (一社)大阪府サッカー協会 会議室  
〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1丁目7番25号TK靱本町ビル6階

### 14. 参加料

35,000円とする。

【振込先】 一般社団法人関西サッカー協会(振込口座は別紙添付)へ5月12日(金)午後3時まで振込みを済ませる事。

### 15. ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。  
シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (2) 選手番号は参加申込書に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくする事。
- (3) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (4) ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (5) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

### 16. 表彰

- (1) 最終順位決定トーナメントの優勝、準優勝、第3位、第4位のチームに表彰状を授与する。
- (2) 表彰式は最終順位決定時に試合会場にて行う。(6月4日)

- (3)最終順位決定トーナメントの優勝、準優勝、第3位、第4位の4チームは第22回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会に関西第一代表、第二代表、第三代表、第四代表として参加することとする。4チームが事情で参加出来ない場合は最終順位を優先して上位チームより推薦する。(関西女子委員会にて決定する)

## 17. 交通・宿泊

大会の交通・宿泊の斡旋は行わないので、チームの責任において手配すること。

## 18. 傷害補償

参加チームは登録選手全員をチームの責任で傷害保険に加入させること。

## 19. その他

- (1)各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし電子登録証(写真が登録されたもの)で確認できる場合は出場を認めるものとする。
- (2)本大会実施委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は実施委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。(委員長は奈良県児玉氏、委員は府県女子委員長)
- (3)メンバー提出用紙:試合開始60分前までに所定の場所に出場選手の選手証と共に3部提出する。(ユニフォームカラー無記入、監督署名のこと)大会打合せ時に提出したメンバー用紙を各チーム持参のこと。【時間までに提出のない場合は棄権とみなす】
- (4)マッチコーディネーションミーティング:
  - a. マッチコーディネーションミーティングを各試合競技開始時間の60分前に各試合会場の所定の場所で行う。【指定時間のミーティングに参加しない場合は棄権とみなす】
  - b. 両チームのユニフォームを決定する(チームはユニフォーム正副一式を持参すること)
  - c. 諸注意事項の説明等を行う。
- (5)大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止しそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (6)大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上決定する。
- (7)試合のアップについては会場で指定された場所以外で行わないこと。(ピッチ内では行わない。)
- (8)大会期間中の負傷、及び事故の処置は全て当該チームが負うものとする。
- (9)試合開始7分前にはピッチにて試合登録メンバーチェックを行う。(主審・副審・第4審判にて)
- (10)審判用ドリンク、記録用紙(指定用紙)、交代用紙は大会本部にて準備。
- (11)ピッチ準備、片付けは全チーム協力にて行うこと。
- (12)試合中雷等の中断再長30分とする。試合成立は60分を終了した時点とする。(前半終了未の場合→再試合、前半終了後の中断は全て中断された場合→中断された時間から再開。)
- (13)本大会の主審は関西協会派遣審判とし、副審と第4の審判は(一社)奈良県サッカー協会もしくは帯同審判とする。

以上